

穂北っ子

穂北小学校 学校だより
令和5年12月1日(金)
発行者:植野

百聞は一見にしかず!修学旅行!



11月9日の朝、穂北小学校の6年生は早朝から学校に集合していました。みんな、朝から元気いっぱい!そうです!6年生の子どもたちが待ちに待った「修学旅行」です。さすが、「修学旅行」です。子どもたちに与える影響はすごいです。

今年も茶臼原小学校の子どもたち(5年生・6年生)と合同です。しかし、本年度から隔年での合同の修学旅行となりました。

学校で出発式を終えた後は、最初の目的地「桜島」へ直行です!9日は天気も良く雄大な「桜島」をバックに記念写真も撮りました。また、桜島フェリーにも乗って最高のスタートです!



維新ふるさと館では、幕末に活躍した鹿児島の偉人に触れたり、いろいろな資料を見学したりすることができました。また、見学終了後からは、班別自主活動に入りました。見学先や移動方法などを事前に調べ、それを頼りに自分たちだけで行動しました。各班ともちょっとしたハプニングはあったようでしたが、全て自分たちで考え、解決していました。



2日目の朝はあいにくの雨でしたが、鹿児島では「昔から、雨は縁起が良い」と言われているそうで、みんな雨の鹿児島市を眺めながら知覧へと向かいました。知覧特攻平和会館では、戦争の悲惨さ・命の尊さを改めて学ぶことができました。代表あいさつでは、「なぜ戦争が起きるのか。」「自分たちは絶対に戦争のない世の中をつかっていきたい。」など、「修学旅行」から学ぶことができました。また、雨のため「平川動物園」から「いおワールド(水族館)」に急遽変更となりましたが、子どもたちはいジンバイザメやイルカショーを見ることができ、とても嬉しかったようです。



1泊2日という短い旅行を通して、子どもたちは学校では学ぶことのできないたくさんの経験をし、一回り大きくなったような気がします。

6年生のみなさん、お疲れ様でした。保護者の皆様、ありがとうございました!!

地域の伝統文化『穂北神楽』

穂北地区では毎年、「穂北神社例大祭」「南方神社例大祭」が催されます。

今年も、11月15日「穂北神社例大祭」、18日「南方神社例大祭」が催されました。そこでは、『穂北神楽』が舞われます。この『穂北神楽』は、数百年の伝統があり現在もその舞が伝承されています。

ひとえに「神楽」と言っても、様々な形態や歴史があるようで、『穂北神楽』は竹で囲いを作り、舞い手はその中で神聖な舞を全力で舞います。穂北小学校には、その『穂北神楽』を伝承しているこうとしている2名の子どもたちがいます。



6年生:堀内 滉真さん

3年生:幸森 陽菜子さん

この2名は、舞だけではなく、神楽で使用するさまざまな楽器も演奏することができます。このように、地域の伝統芸能を受け継いでいこうとすることは大切なことだと思います。これからも、この地域の伝統文化を継承すると共に、この文化を世界に発信して行って欲しいなあ！と強く思いました。



今年も「たこ」つくりました!!

11月21日(火)に、「ものづくり体験活動(ふれあい参観日)」を行いました。本年度も、穂北づくり協議会の方々のご協力をいただき、「たこ作り」にチャレンジしました。

下学年は「エイ凧」、上学年は「六角凧」です。子どもたちは、毎年この「たこ作り」を楽しみにしています。



穂北づくり協議会のみなさん、本当にありがとうございました!!
たこあげ大会は、新年の1月12日です!!